

# 縮小社会研究会 第71回研究会



日時：2023年2月25日（土） 14:00～16:30、オンライン開催（Zoom）

当会は2008年に主に化石燃料の枯渇への危機感から出発しました。この数年は、感染症、戦争、燃料と食料の高騰などが次々と現れています。経済成長を志向し自由競争をする限り、国民間および国家間の競争は激しくなり、貧富の差は拡大し戦争に行きつきます。地球のキャパシティー内の社会への転換が必要です。世界的には今の暮らしには1.75個分の地球が必要です。この借りは次の世代に付け回されます。

## 14:00～14:45 製造現場から見た資本主義

講師：尾崎雄三さん（当会理事）

講演要旨： 資本主義下で必須とされる経済成長の中心は製造業であるが、製造現場の実情はあまり知られていない。納期内に所定の品質の製品を低原価で計画通りの数量の生産を求められる製造現場から見た資本主義の内面を紹介する。

## 14:45～15:30 「与える」カルチャーはどのようにして生まれるのか？： World Giving Index の分析からの考察

講師：山本達也さん（当会理事、清泉女子大学教授）

講演要旨： 資本主義的なマーケットメカニズムが世界を覆いつくす中、ギフトエコノミーの社会実装についての関心が高まっている。他方、「与える」に関するカルチャーは、各国・各社会によって大きく異なる。本報告では、イギリスの慈善団体「チャリティーズ・エイド財団」が毎年発表している「World Giving Index（世界寄付指数）」の分析を中心に、社会における「与える」について考えてみたい。

## 15:30～16:15 縮小社会への道—試行錯誤の未来社会構想

講師：青野豊一さん（当会会員、農業）

講演要旨： 人間の人生は短い。何かのために努力しても、その成果を享受するのは未来の人たちである。この努力に対して感謝しないなんていうことはよくあることだ。それでも、……。私たちは理想像の強要ではなくして、試行錯誤している実態を提示して、共に考えていくことが、現時点では大切な事であろう。

## 16:15～16:30 諸連絡

参加費：無料

参加登録：会員は不要。非会員の方は松久 ([h.matsuhisa@shukusho.org](mailto:h.matsuhisa@shukusho.org)) まで連絡願います。

zoom の URL: <https://us02web.zoom.us/j/82575952645?pwd=VThpRnVCaDBCT3kvK2JHemhja0JHQQT09>

ミーティング ID: 825 7595 2645、 パスコード: 486511

当日 13 時 15 分より縮小社会研究会の第 11 回総会を開催します。